

# みぶいんだより

2015 年 9 月号  
Vol.13

## 壬生町町民活動支援センター「みぶりん」

■開館時間

■休館日

火～金 10:00～18:00 月曜日、年末年始  
土・日・祝 10:00～17:00

(火～金は予約すれば21時まで利用可能です)

〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1

(保健福祉センター内)

TEL: 0282-21-8731 FAX: 0282-21-8732

Mail: miburin@bz04.plala.or.jp

<http://www.town.mibu.tochigi.jp/miburin/>



## 「散歩の駅 いっぱくすっぺ」



六美三自治会では、ユーファーム(株)の協力を得て施設内の一角に「散歩の駅 いっぱくすっぺ」を開設、8月21日同施設本社社長や地元自治会長、町議会議員など約15名が出席してお披露目会が開かれました。

近年、六美地区は朝晩、散歩を楽しむ高齢者が増加、特に夏場などは水などが飲める日陰の休憩所の設置が望まれていました。

今年の4月に直接意見や要望が言える「町長へのスマイルメール」が開始されたのを機に、六美中央自治会の方が、休憩所の設置を町に要望されました。

これを受けた町民活動支援センター「みぶりん」では、地元自治会長や町議会議員と相談、施設内に飲料自販機のあるユーファーム(株)に休憩所設置の協力要請、快く承諾をいただきました。

お披露目会で山崎哲郎六美中央自治会長は「この発案に感謝します。心と心が繋がる場になってほしい」と話していました。

町では、町民の健康づくりを後押しするために散歩コースの整備やマップの作成、健康づくり団体の支援を行い健康寿命を伸ばし医療費の抑制につなげていきたいという。

行政と地域とが一緒になって作り上げる「協働のまちづくり」がスタート！



# 第3回 みぶいん活動発表会 大盛況

町内で活躍する地域貢献団体の交流とネットワークづくりを目的とした活動発表会が9月5日保健福祉センターで約60人が参加して開催されました。

城内の荒川克己自治会長からは防災組織や高齢者見守り、ファーストクラブの武田潤一さんからはお見合いパーティ、壬生町教育委員会からは中・高校生のボランティアなどそれぞれの団体の活動発表がありました。

質疑応答に移り、東下台の方からはファーストクラブの活動について「大変重要なボランティアをやっている。感動している」シルバー大学校卒業生の方からは「城内自治会の自主防災活動と見守り隊がリンクしていて大変すばらしい」とお褒めの言葉がありました。

「交流会」では参加者同士の情報交換や発表者と意見交換するなど活発な交流が行われました。

発表会終了後、参加者にアンケートを書いていただきました。

「城内自治会の見守り活動は今後の超高齢社会を見据えた素晴らしい活動だ。町全体としての意見交換会の場を設けて欲しい」

「ファーストクラブの結婚問題については壬生町全体の悩みだと思います」

「中学生と地域が一体となって活動することは理想だと思う。自治会行事の中で進めていきます」など、様々な意見が出されました。

有意義な活動発表会になりました。





# 活動報告

## みぶケアーズ

8月21日、安塚の“みぶケアーズ”で納涼祭が行われました。初めに迫力のある和太鼓、次に子供たちのよさこいが行われ、両方とも割れんばかりの拍手でした。

子供たちのよさこいは、栃木市立栃木第三小学校の児童で、“さんきっずぷらす”というチームです。子供たちの一生懸命のプレイに施設の方々も感激していました。



## 小規模特別養護老人ホーム みぶ例幣使



8月29日、小規模特別養護老人ホーム「みぶ例幣使」で“さんきっずぷらす”によるよさこいが行われました。

子供たちの熱気溢れる踊りに会場は大盛り上がり。利用者の方たちも子供たちに元気をもらって、大変喜んでいました。

最後に子供たちが全員と握手。利用者の方たちの目は潤んでいました。“さんきっずぷらす”の方、また是非お願いします。



登録団体数140, 登録個人数20(9/15現在)

**新規登録団体・個人(8/16~9/15)** みぶりんでは、団体・個人の登録を随時受け付けています。

登録No.	名 称	活 動 内 容
団体141	壬生町母親クラブ	児童館活動(夏祭り・児童館祭り・節分会・みぶタウン等)お手伝い他。
団体142	小規模特別養護老人ホーム みぶ例幣使	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、指定介護通所介護、他。
団体143	Mothers ネットワーク	ママと子供(赤ちゃん)が楽しめるイベントを毎月行っています。
個人20	宮田 次男	県内全域の小中学校・育成会等の篆刻体験の活動をしています。



## てんこく体験 開催

らっかんいん

### 落款印を作ってみませんか！

自分で彫った世界にひとつしかないオリジナル印を、年賀状や趣味の作品に押してください。

実施日：11月22日（日）

午後1時30分～約3時間

会場：保健福祉センター2F ボランティア室

講師：宮田 次男

申込み：町民活動支援センター「みぶりん」

（保健福祉センター内）☎21-8731

締切り：11月10日 但し先着20名

詳細は後日連絡します。

費用：石材料代 1人/300円

※申込みの際に、大きさ・文字内容を  
連絡頂ければ、より目的にあった印  
が作製できます（講師と調整します）。

## ボランティアガイダンス開催

10月25日（日）、健康ふくしまつりが開催されますが、みぶりんでは、社協・ボランティア連絡協議会との共催で、ボランティアガイダンス（登録されているボランティア団体の説明会）を開催します。

日時：10月25日（日）10:30～14:00

場所：みぶりん事務所

ボランティアに興味がある方、ボランティアについて聞きたい方、こんなボランティアがしたい、という方、気軽にお越しください！

各ボランティアの活動内容の展示もします。

## 合併六十周年記念 壬生町文化祭邦楽演奏会

とき 平成27年9月27日（日）12時開演

ところ 壬生町中央公民館大ホール

## セミナー開催

### テーマ：高齢社会を明るく元気に あなたが主役、わたしも主役

第4回 幸せのかたちいろいろ

内容：子育て、孫育て

講師：木村園恵さん

日時：10月17日（土）13:30～15:30

場所：生涯学習館 講堂

主催：セミナースタッフ「みち」

★ボランティアの募集、イベント・講座のお知らせ、自団体の活動紹介、報告など「みぶりんだより」に載せて欲しい内容がございましたらお寄せ下さい。

★みぶりんだよりは下記の所に置いてあります。

みぶりん・壬生町役場・各出張所・各コミュニティセンター・各公民館・生涯学習館・図書館・体育館・各小中学校・壬生高校



【編集後記】 ■「困った、という言葉を決して吐かない」このプラス思考が、己をも前向きにし、周りの人をも奮起させる原動力であった。高杉晋作は、結核のため、29歳でこの世を去る。短い一生ではあったが、後世まで、その不可能を可能にした精神は、多くの人に感動を与えている。（センター長） ■みぶりんでは色々な人と接していると、社会貢献の仕方は色々あるなとつくづく感じます。自分にできる社会貢献を、微力ながらやっていければと思います。（鈴木（浩）） ■雨にも負けず風にも負けず、秋の収穫頑張ってください。（飯島）